令和4年度 各派代表者会議概要

日 時	令和4年4月26日（火） 10時05分～10時41分
場 所	リモート会議（議長・局長は図書室）
出 席 者	<p>【議員】 上地安之 議長、平良眞一 副議長、知名康司 議員（絆輝クラブ）、山城康弘 議員（絆クラブ）※代理、岸本一徳 議員（公明党）、知念秀明 議員（共生の会）、伊佐哲雄 議員（結・市民ネットワーク）、米須清正 議員（和みクラブ）</p> <p>【議会事務局】 川上一徳（議会事務局長）、仲村厚子（次長）、平田駒子（議事担当主幹）、國頭由希子（総務係長）、大城拓也（議事係長）</p>
協 議 事 項	<p>①政務調査活動等におけるPCR検査の推奨について</p> <p>②その他</p>
会 議 概 要	<p>①政務調査活動等におけるPCR検査の推奨について 事務局より説明</p> <p>・沖縄県対処方針が示され、【外出及び移動に関する要請】として、県外との往来について、訪問先の感染状況を確認し慎重に検討すること。また、出発前にはワクチン接種の完了または、PCR等検査を受検し、帰沖の際にも速やかにPCR等検査を受検してくださいとある。事務局としては、上記は協力要請であり、必ず受検する必要はないが、視察先の相手方への状況説明や議員同士の配慮等を考慮すると、受検してほしいと考えている。</p> <p>質疑</p> <p>・PCR検査の費用については、政務調査費で対応可能か。 →可能である。</p> <p>・PCR検査はどこでも受検可能か。 →どこでも受検できる。消防裏で実施している会場が近くてよいと考える。消防裏は、今月28日までとなっているが、県は国に延長要請をしている。</p> <p>・三回目のワクチン接種証明があればPCR検査は不要か。 →県の対処方針によれば、渡航前後はPCR検査を受けてほしいとあるため、それに沿った対応がよいと考える。</p> <p>・PCR検査は渡航日の何日前までに受ければよいか。 →検査結果が翌日までかかる場合もあるため、2日前までの受検がよいと考える。</p>

・来月以降の PCR 検査受検が可能な会場の一覧を事務局より提供いただきたい。

→今週いっぱい整理し、事務局にて整理して提示したい。

・月曜日出発の場合も2日前か。

→その場合は3日前でもよい。

・帰沖して PCR 検査を受検した後、結果がわかるまでは自宅待機すべきか。

→可能な限り自粛はしたほうがよいと考える。

・有料 PCR 検査を受検した際は、個人名での領収書でよいか。

→それでよい。

協議結果

→政務調査で県外渡航の際は、渡航前後に可能な限り PCR 検査を受検することとする。その運用規定について、受検可能会場一覧とともに早急に提示する。

②その他

伊佐哲雄議員

・倉浜衛生施設組合の焼却施設からダイオキシンが検出された問題について、同組合から選出議員向けに明日説明の場を設けるとのことであった。全議員向けの説明として全員協議会を開催する話が以前出ていたが、原因が究明されたのであれば開催してもらいたいと考える。同組合への申し入れはどのように行うべきか。

→同組合に対し、事務局から日程等の調整を行う。

協議結果

→全員協議会については、同組合へ日程等の調整を行う。

國頭総務係長

政務活動費の領収書提出についての注意点等の説明を行う。